

平成18年度「専修学校を活用した職業意識の啓発推進」成果報告書

事業名	セキュアなネットワーク基礎講座		
法人名	学校法人 情報総合学園		
学校名	長崎ITビジネス専門学校		
代表者	理事長 伊藤 豪	担当者 連絡先	伊藤 豪 TEL 0957-55-8500
<p>1. 事業の概要</p> <p>今後の更なる情報化社会を見越し、社会的問題となっているネットワーク問題をエチケット、マナーを含み安全で堅牢なネットワーク構築の基礎知識学習と小規模なLAN構築を行いセキュリティアドミニストレータやシステムエンジニアなどの情報管理に携わる職業を体験する実践講座を開催した。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>小学生から社会人にかけて、広い年齢層において講座を開催することができた。各講座ともネットワークとセキュリティの知識を習得し、小規模なLANを構築することができた。さらに、LAN構築の際に必要なセキュリティ対策の説明を行い、ウイルス感染や不正アクセス等から守る技術を習得させる事ができた。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>コンピュータウイルスや不正アクセスについて、わかりやすく説明し、疑似体験なども行った。各年齢層に合わせて内容を変化させ、受講生のニーズに合った講座を行った。また、LAN構築に必要なケーブル作成やルーターの設定およびファイルの共有を体験し、ネットワークを身近に体験できる講座を行った。さらに、ネットワーク接続時のパケットを解析するソフトを導入し、目に見えないネットワークをより具体的に理解させることができた。 事業(講座)内容:別紙テキスト「セキュアなネットワーク構築 基礎講座」参照</p> <p>③今後の活用</p> <p>講座受講生に対して、今後もメール等でセキュリティ対策方法を示唆し、セキュリティ啓発を行っていく。小学校や中学校に対して特別講座を提案し、多くの若者にネットワークやセキュリティの大切さを理解してもらい、ネットワーク関係の仕事に興味を持てるような活動を積極的に行っていく。</p> <p>④次年度以降における課題・展開</p> <p>小学生のみ親子での参加にしたが、今後は中学生も親子参加を可能にし、親子で共通の知識を持って貰い、子供の就職観を親子で共有できるようにしていきたい。ネットワークエンジニアには必要なサーバの知識を取り入れ、Webシステムの構築やHP作成技術も取り入れ、身近なシステムがどうやって作られているかを体験できる講座にしていきたい。小・中・高校生また社会人の各コースにて個別に特色のあるトピックを作っていきたい。 例)小学生・チャット/ブログ体験 中学生・Webページ作成 高校生・掲示板作成 社会人・サーバ(Linux)設定など</p>			

3. 事業の実施に関する項目

①職業体験講座、講演会の実施

1・実施日 (チラシ記載日とは 若干異なる)	小学生 2月17日 3月3日 中学生 1月27日 2月3日 高校生 2月3日 3月3日 社会人 1月27日 2月18日 別紙:セキュアなネットワーク基礎講座 実施日程表 参照
2. 場所	長崎ITビジネス専門学校 102教室
3. 人数	小学生 13人 中学生 6人 高校生 5人 社会人 8人 別紙:セキュアなネットワーク基礎講座 参加者名簿一覧 参照
4・アンケート結果	別紙:セキュアなネットワーク基礎講座 アンケート集計結果 参 照
5・内容	別紙:セキュアなネットワーク基礎講座 テキスト 参照

②その他

セキュリティに重点を置き、ウイルス感染の疑似体験やウイルスの特徴・感染経路・予防策等を詳しく行った。LANケーブル等を自分で作成することにより、未知の世界であったネットワークを身近に感じ、自分で構築できる喜びを体験することができた。体験学習を多く取り入れ小学生から社会人までニーズに応じたトピックを行った。家庭のネットワークやルータ設定等の質問を受け付ける時間を多く取り入れ、個々に応じた対応を行った。